

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました。主な内容は次のとおりです。

政友会 宗川 洋一

○議案第2号

民間保育所整備助成事業について、今回の補正予算に計上した経緯と、この整備による保育所等の利用見込みに対する効果を伺います。

○ 令和2年7月に策定した令和2年度から6年度までの計画期間とする第2期鎌ヶ谷市子ども・子育て支援事業計画において、保育の見込量に対する確保方策として90名定員の民間保育所を新設することとなったことから、計上したものです。これまで民間保育所等の施設整備を進めてきたことで、平成27年度から今年度までの4月1日時点での

公明党 小易 和彦

○議案第7号

令和元年度決算を踏まえた今後の行財政運営について伺います。

○ 今後の行財政運営において留意すべき1点目は、令和元年度決算の実質収支が約9億3千万円の大幅減となったことによる翌年度以降の予算編成における財源確保です。実質収支が約10億3千万円にとどまったため、活用できる財源が厳しくなります。この対策として、令和3年度予算編成では、現在策定中の第3次行財政改革推進プランでの取り組みも含め、さらなる行財政改革により歳入確保、歳出削減を行い、多額の経費を

未来フォーラム 佐藤 剛

○議案第14号

新型コロナウイルスの影響で休業を余儀なくされた指定管理者の現状を伺います。

○ スポーツ施設については、令和2年2月28日より屋内、屋外施設の団体利用を中止、3月3日には福太郎アリーナを閉館、国の緊急事態宣言を受け、4月15日から全スポーツ施設の利用を中止とするなど、段階的な利用制限を行いました。この結果、利用料等の収入は、令和2年7月末現在、対前年同月比で約4割の減収と報告を受け、その対応

立憲民主党 河内 一朗

○議案第1号

ひとり親家庭への医療費助成の現物給付化への県内自治体の対応状況及び対象者への周知方法を伺います。

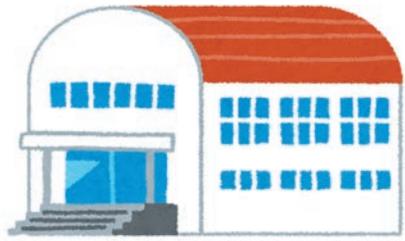
○ 千葉県が調査した7月1日時点では、県内37市中、令和2年11月から開始を予定し

日本共産党 佐竹 知之

○議案第2号

小中学校ICT環境整備事業による効果を伺います。

○ 本事業の実施により、新しい時代に必要な子どもたち一人一人に応じた学びの実現や、創造性を広げ育む教育を実現することができ、大型提示装置の活用で、一人一人の考えをリアルタイムで共有し、双方向で意見交換する協働的な学びなど遠隔教育の充実が図られます。例えば、探究学習の際に専門家とのリモート学習により考えの幅を広げる活動や、入院中の児童生徒と教室をつないだ学びなど学習



として、国の地方創生臨時交付金を活用すべく、協議を進めています。

決算審査特別委員会

令和元年度鎌ヶ谷市一般会計及び4特別会計の歳入歳出決算の認定について審査を行いました。

一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

○ 令和元年12月に新京城線の全線高架運行が開始となったほか、安全・安心の面では、準用河川二和川整備の推進、子育て支援では、五本松小学校放課後児童クラブ施設の整備、(仮称)東部地区児童センター設置に向けた着手など、子育て世代を中心とした人口流入策や、魅力ある街づくりへ積極的に事業を進めたところであり、一定の成果は挙げられたものと認識しています。

一方、財政状況としては、国の定める早期健全化基準未滿を維持し、各種基金残高は約57億5千万円を確保したものの、実質収支の減や経常収支比率の上昇など厳しさが増しており、今後、さらなる行財政改革に取り組んでいく必要があると認識しています。

素もることから、土地については概ね横ばいで推移していき、家屋については、令和3年度に限り新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による、償却資産及び事業用家屋に係る軽減措置があり、減収となる要素もありますが、令和4年度以降は、新築による増額と経年減価の影響による減額とで微増で推移していくものと考えます。

○ 小中学校トイレ改修工事の進捗状況と今後の見通しについて伺います。

○ 小中学校の校舎と体育館のトイレ56系統のうち、令和元年度末時点で26系統が完了し、進捗率は46%です。当初13年間で事業完了を予定していましたが、国の交付金を効率よく活用し、計画より早めに進捗している状況です。

財政状況にもありますが、今後も事業を前倒しで進めていきたいと考えています。

○ 各種市税の今後の課税客体についての見解を伺います。

○ 市民税は、新型コロナウイルスの影響で景気の落ち込みや雇用の伸び悩みが予想されることにも、中長期的には高齢化社会の進展により生産年齢人口の減少が予測されることから、人口や個人所得の大幅な増加がない限り、厳しい状況になるものと考えます。

固定資産税については、土地の地価が上昇に転じた地域が見られる一方、下落地域や住宅用地の特例による減額要

機会確保などが可能となります。



決算審査特別委員会委員

- 委員長 勝 又 勝
- 委員 後 関 俊 一
- 委員 葛 山 繁 隆
- 委員 宗 川 洋 一
- 委員 松 原 美 子
- 委員 徳 野 涼
- 委員 富 田 信 恵
- 委員 針 貝 和 幸
- 委員 河 内 一 朗

令和2年9月会議の審議結果一覧			
議案番号等	件名	審議結果	
議案第1号	鎌ヶ谷市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第2号	令和2年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	賛成多数
議案第3号	令和2年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議案第4号	令和2年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第5号	令和2年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第6号	令和2年度鎌ヶ谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第7号	令和元年度鎌ヶ谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	全会一致
議案第8号	令和元年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	全会一致
議案第9号	令和元年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	全会一致
議案第10号	令和元年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	全会一致
議案第11号	令和元年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	全会一致
議案第12号	指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	全会一致

*審議の詳細な内容については、11月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次回の定例会議号は、2月15日(月)発行予定です。